

# 2020年度前学期の遠隔授業等に関するアンケート調査 (学生調査) 結果報告



熊本大学  
大学教育統括管理運営機構

本報告書に掲載されているテキスト、図表などの情報に関する著作権は、熊本大学に帰属します。  
法律により認められる場合を除き、これらを本学に無断で使用・複製等を行うことはできません。

# 1. 調査の概要

## □ 目的

- 前学期の授業実施から定期試験及び成績評価に至る一連の学修活動を通じ、授業受講の状況を把握し、今後の遠隔授業等を実施する上での学修支援体制、授業設計、環境整備、及びFD活動の見直し並びにアフターコロナ下での遠隔授業等の在り方の検討に役立てることを目的として調査を実施しました。

## □ 調査の対象者

- 学部生及び大学院生（専攻科・別科生を含む。）

## □ 調査の方法

- Moodle（本学の学習管理システム）のアンケート機能によるWeb調査

## □ 調査実施期間

- 2020年11月9日（月）～2021年1月4日（月）

## □ 回答状況

- 回答数は学部生が1916件、大学院生が136件、専攻科・別科生が16件であり、回収率は学部生が25.0%、大学院生が6.8%、専攻科・別科生が28.6%でした。
- 学年別及び課程別の回答数・回収率については、右表のとおり。

### ● 学部生

対象者(全正規学生) 7652人

回答数 1916件

回答率

学年	回答率
学部生全体	25.0%
1年次生	53.0%
2年次生	26.9%
3年次生	19.7%
4年次生	7.4%
5年次生	2.5%
6年次生	2.7%

### ● 大学院生

対象者(全正規学生) 1987人

回答数 136件

回答率

課程	回答率
大学院生全体	6.8%
修士課程	7.7%
博士課程	4.6%
専門職課程	12.8%

### ● 専攻科・別科生

対象者 56人

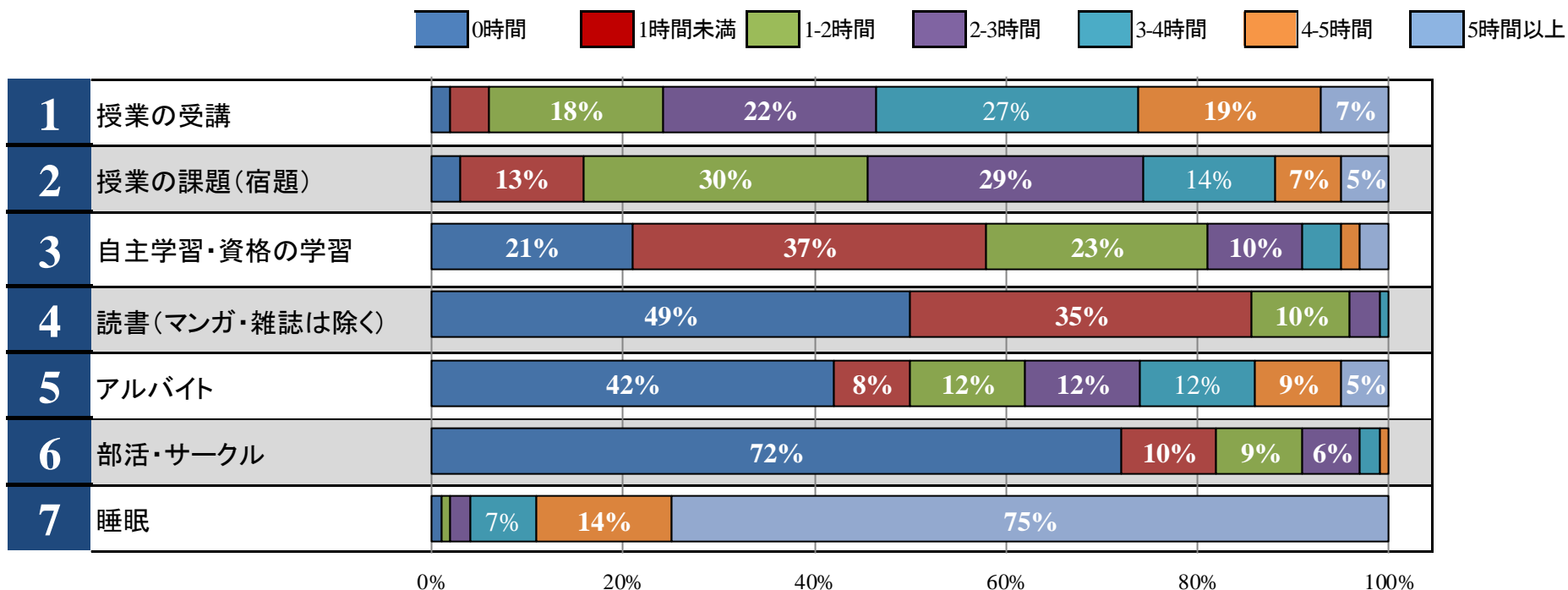
回答数 16件

回答率

専攻科・別科生	回答率
専攻科・別科生全体	28.6%
特別支援教育特別専攻科	66.7%
養護教諭特別別科	14.6%

# 2. 平均的な時間の使い方

Q1. 前期の授業時間における平日1日あたりの平均的な時間の使い方についてお答えください。

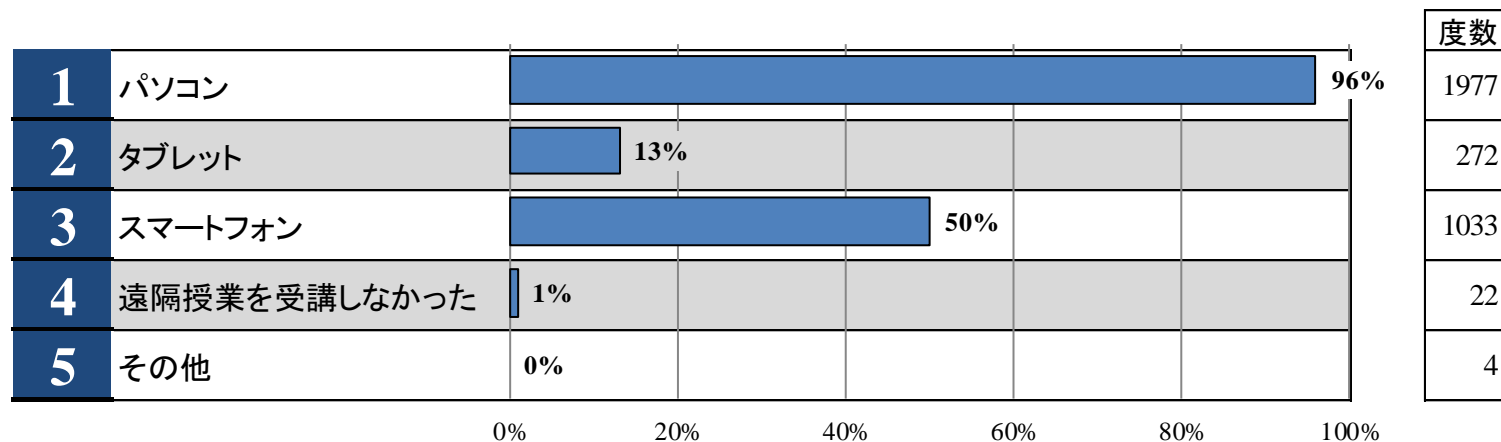


- 授業の受講に費やす時間で最も多いのは「3-4時間未満」でした。
- 一方、授業の課題(宿題)に2時間以上費やした学生の割合は55%でした。



# 3. 遠隔授業の受講環境①

Q2. 前学期の遠隔授業は、どの情報端末を用いて、受講しましたか。【複数回答】

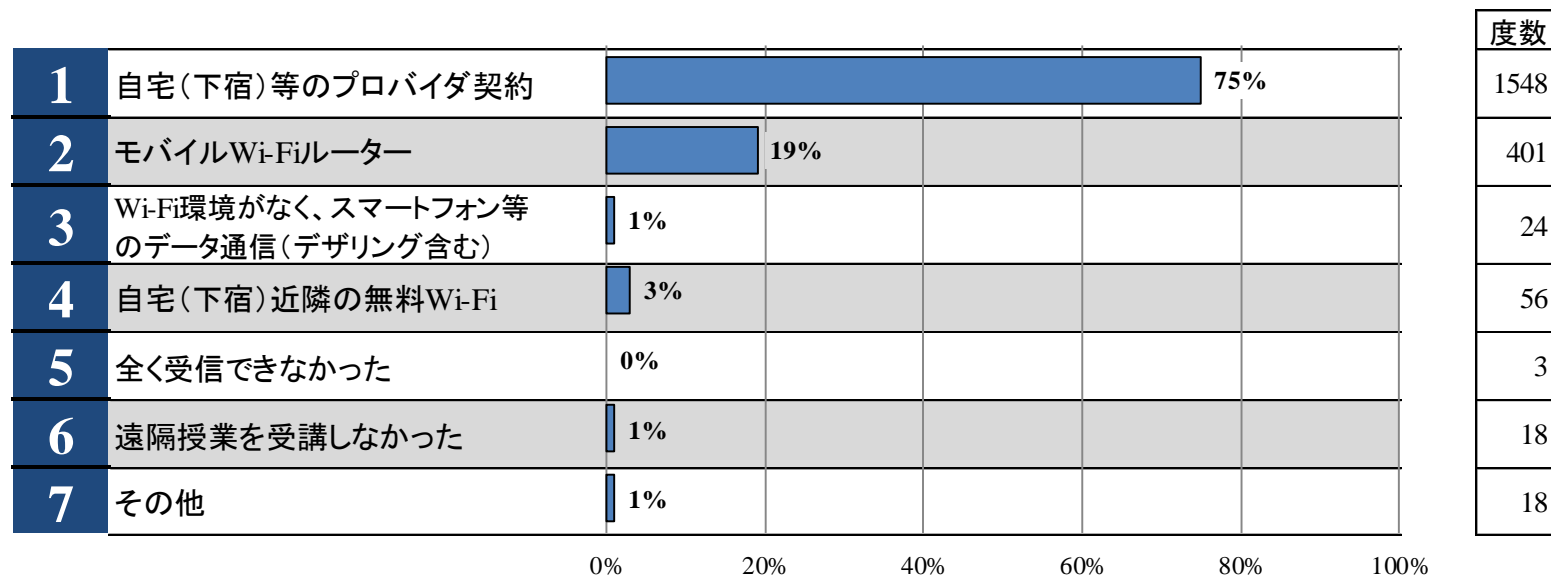


- 遠隔授業を受講する上で利用した情報端末はパソコンが中心でした。
- 学生の半数がスマートフォンでの受講経験があるようです。

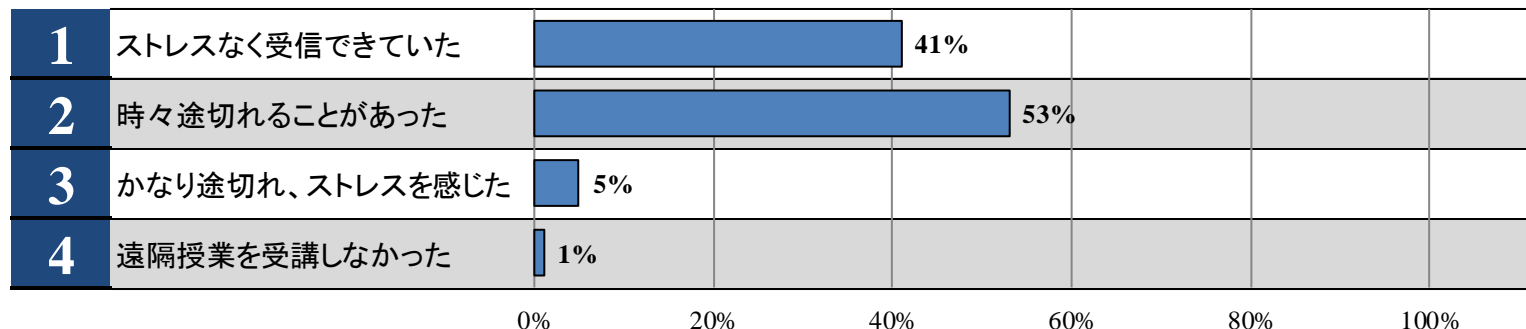


# 3. 遠隔授業の受講環境②

Q3. 前学期の遠隔授業を受講する上で利用した主な通信（インターネット）環境についてお答えください。



Q4. 前学期の遠隔授業の通信状態についてお答えください。

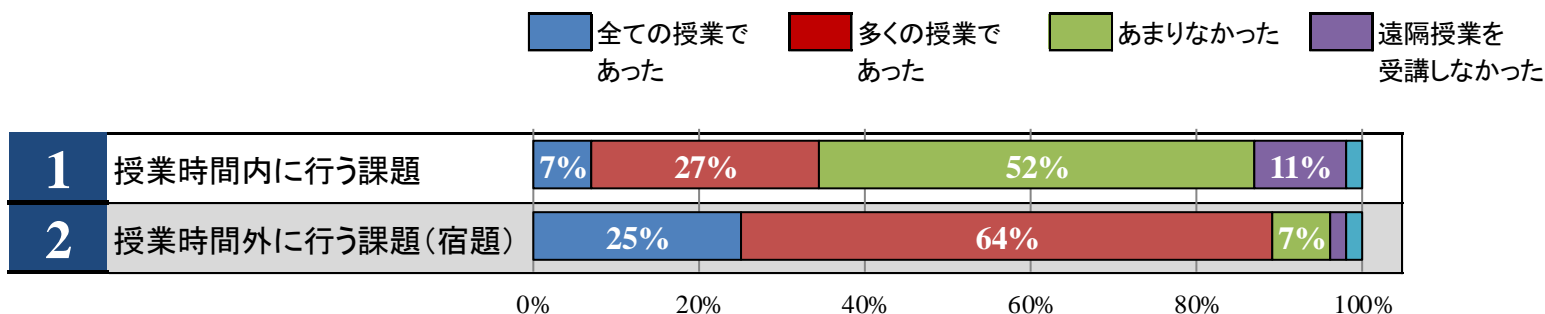


- 主な通信環境は自宅（下宿）等のプロバイダ契約で75%を占めていました。
- 学生の半数以上が遠隔授業中に通信が途切れた経験があります。

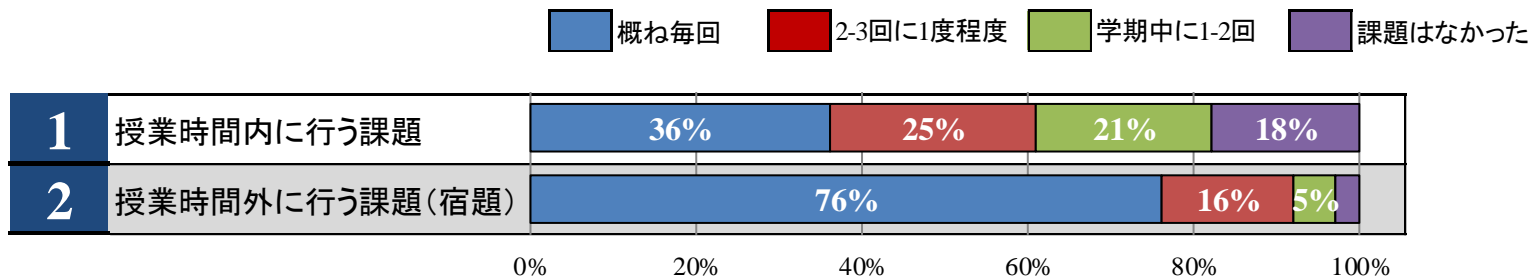


# 4. 授業課題について①

Q5. 前学期に受講した遠隔授業では、どのくらいの授業で課題が課されましたか。



Q6. 前学期に受講した遠隔授業では、1コマあたりの授業で課題の提出がどのくらいの頻度で求められましたか。受講した授業全体で見たときの傾向でご回答ください。



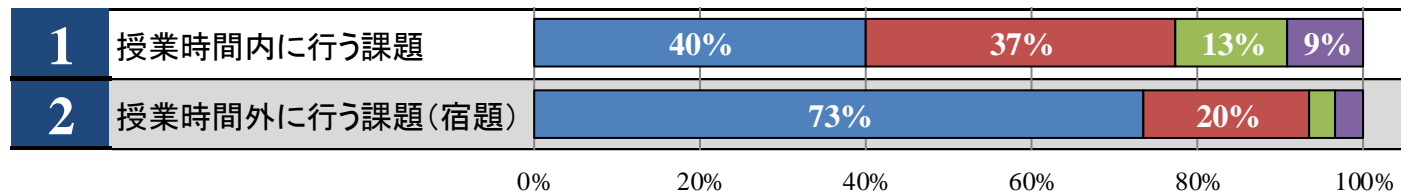
※課題には理解度確認クイズを含みます。

- 授業時間外に行う課題（宿題）を全ての授業で経験した学生は25%でした。
- 一方、授業時間外に行う課題（宿題）の提出を概ね毎回求められていた学生は76%でした。

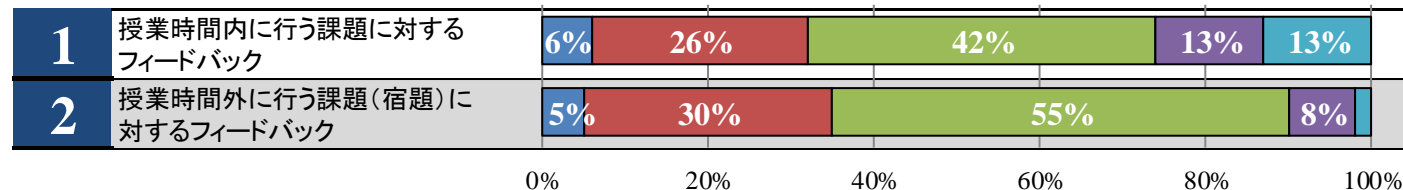
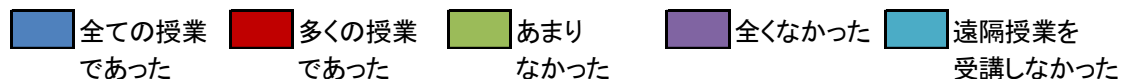


# 4. 授業課題について②

Q7. 前学期に受講した遠隔授業では、2019年度と比較して、1コマあたりの授業で課題が課される頻度に変化はありましたか。受講した授業全体で見たときの傾向でご回答ください。【2年次生以上のみ】



Q8. 前学期に受講した遠隔授業では提出した課題について、先生からコメントや講評などのフィードバックはどのくらいの授業でありましたか。受講した授業全体で見たときの傾向でご回答ください。



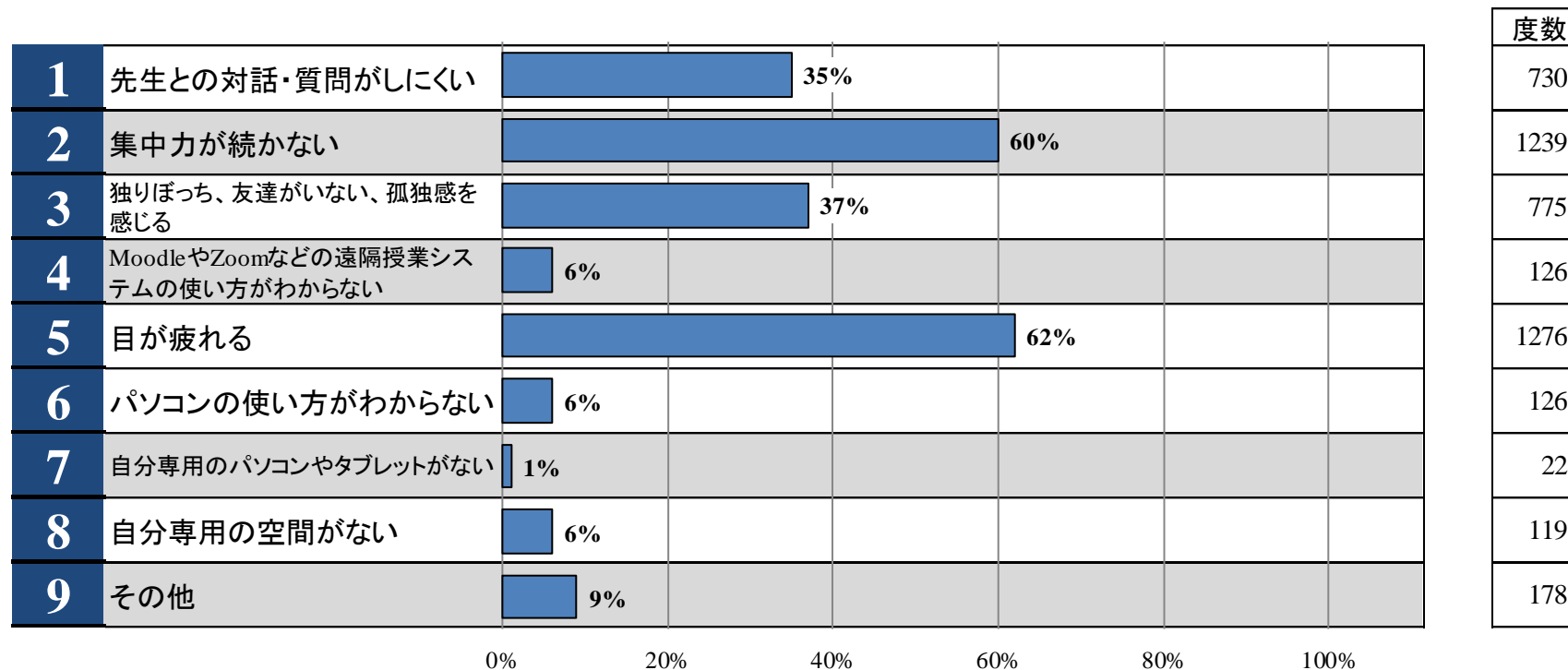
※課題には理解度確認クイズを含みます。

- 7割以上の学生は授業時間外に行う課題が2019年度と比べて増加していました。
- 過半数の学生が授業時間外に行う課題に対するフィードバックがあまりなかったと回答しています。



# 5. 遠隔授業で困っていること

Q9. 遠隔授業を受講するにあたって、通信（インターネット）環境以外で困っていることを教えてください。【複数回答】



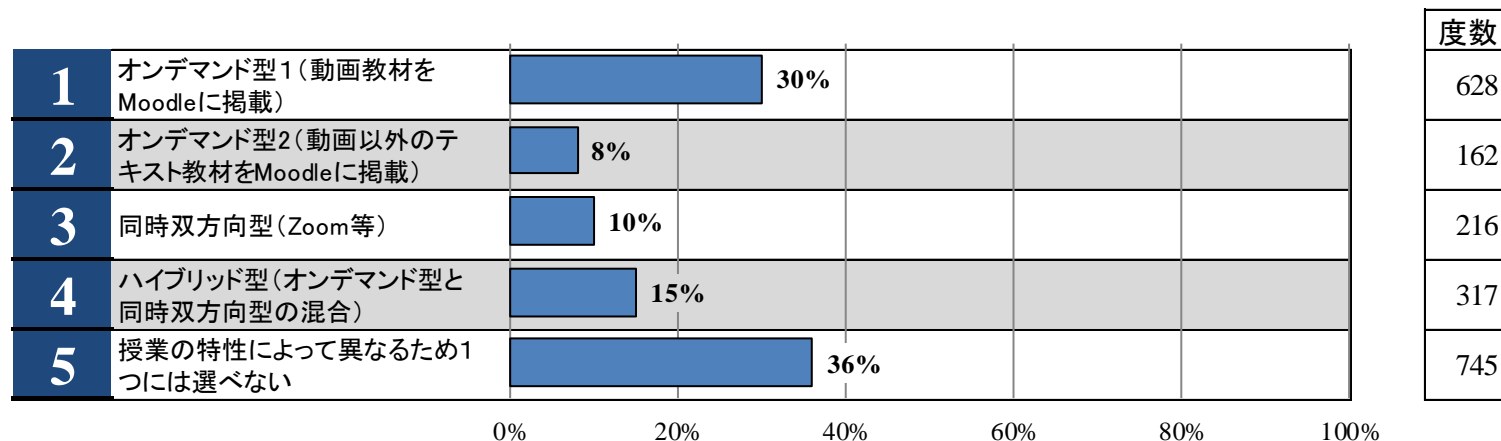
- 遠隔授業で困っていることとして、約6割の学生が目の疲労、集中力が持続しないことをあげています。
- 孤独感を感じている学生は約4割でした。





# 6. よりよく学べる遠隔授業の方法

Q10. 遠隔授業は、どの方法がよりよく学べると思いますか。

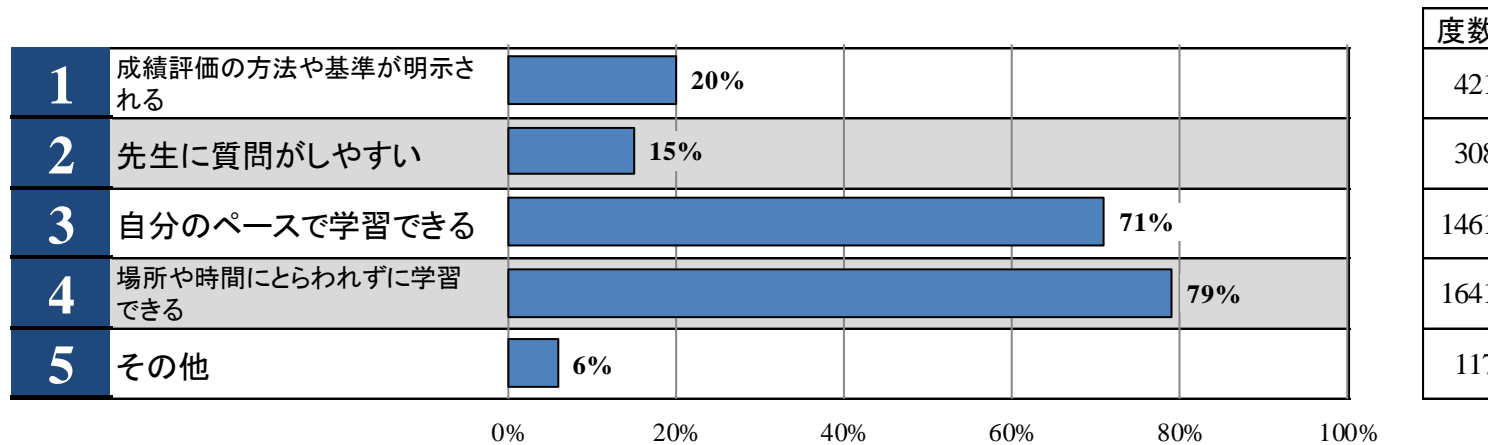


- 3割以上の学生は、授業の特性によって、学習しやすい遠隔授業の方式は異なると判断しているようです。
- 動画教材をMoodleに掲載する方式は、3割の学生から支持を受けています。



# 7. 遠隔授業の利点

Q11. 遠隔授業を続けるとすれば、あなたからみて「評価できる点（利点）」と考えられるものはどのようなことでしょうか。【複数回答】

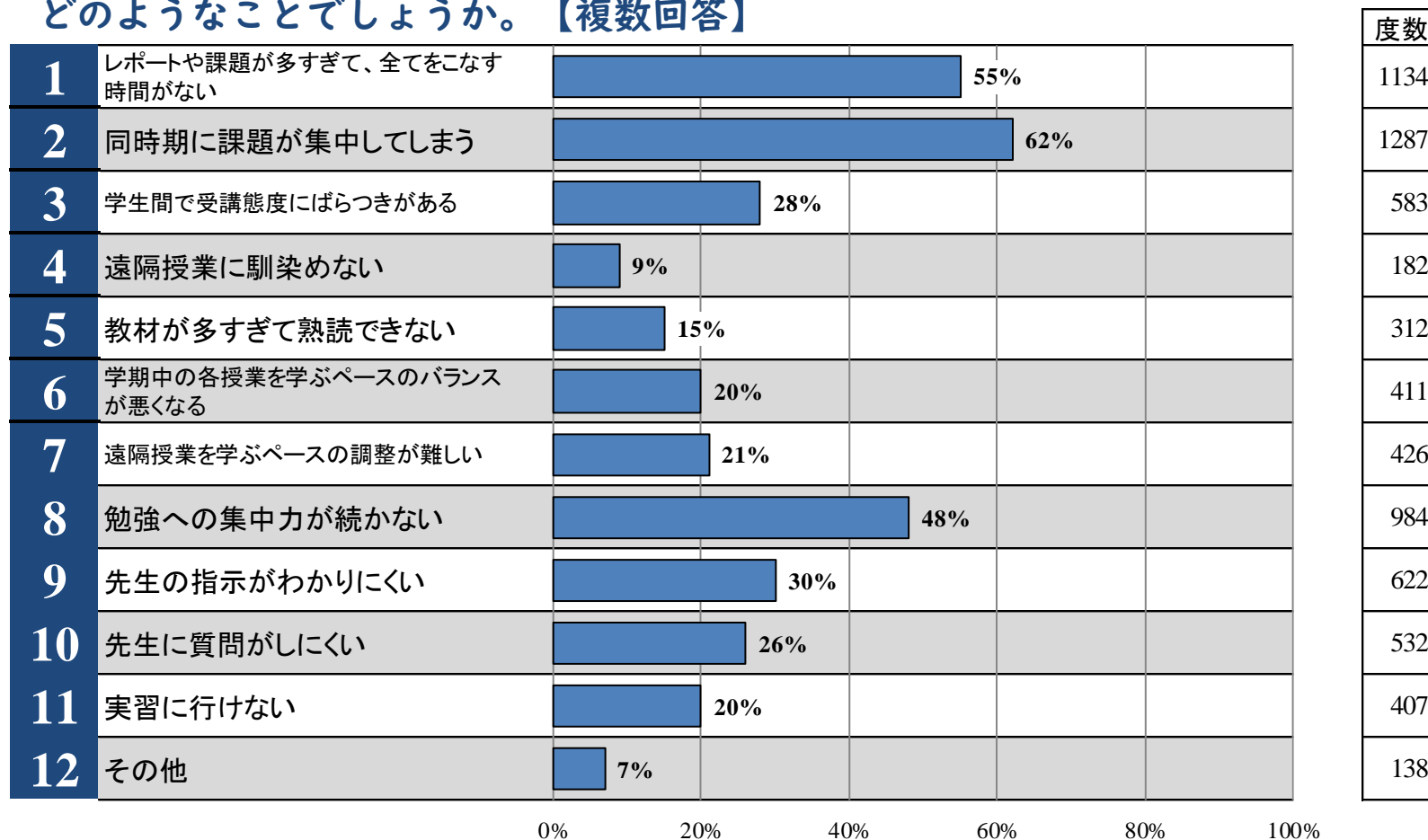


- 学生からみると、場所や時間の制約がないこと、自分のペースで学習できることが遠隔授業のメリットのようです。



# 8. 遠隔授業の懸念

Q12. 遠隔授業を続けるとすれば、あなたからみて「問題である点（懸念）」と考えられるものはどのようなことでしょうか。【複数回答】

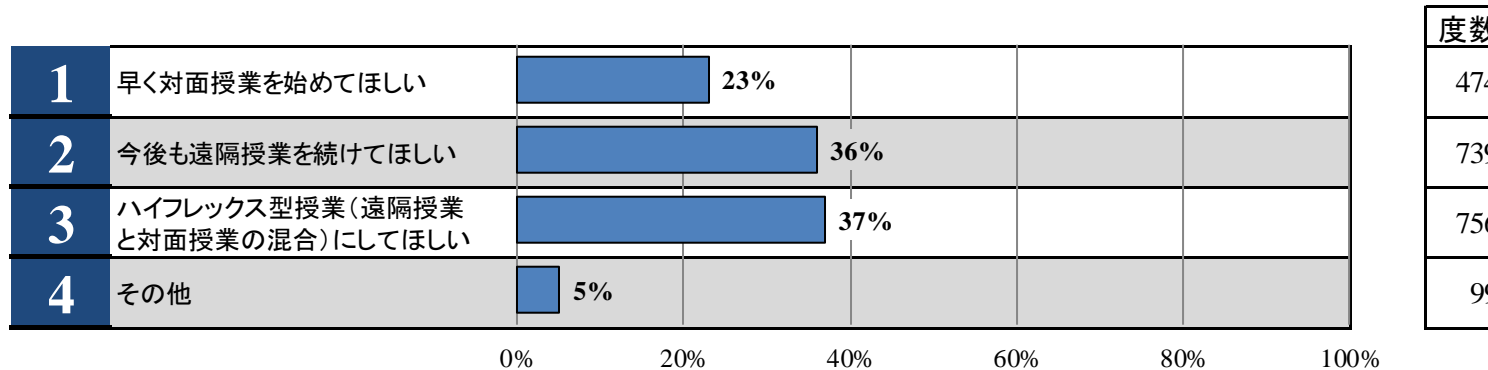


- 学生には課題の分量と同時期に課題が集中することが遠隔授業のデメリットとして認識されています。



# 9. 今後の大学授業への期待

Q13. 今後の大学の授業に期待するものを選んでください。



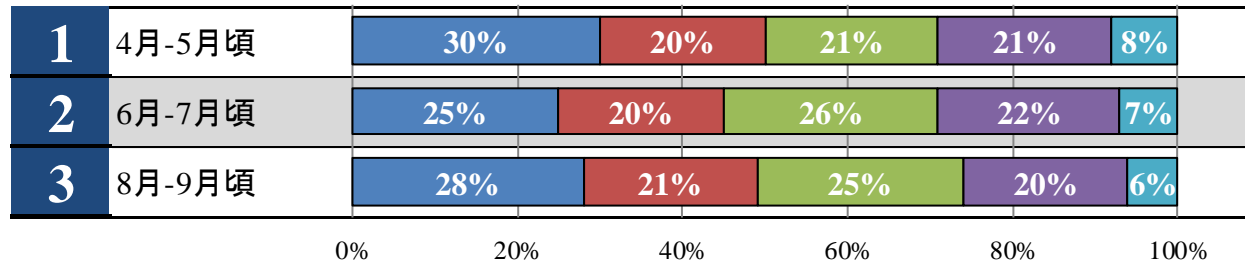
- 遠隔授業の継続とハイフレックス型授業（遠隔授業と対面授業の混合）を望む声は各々1/3ほどで、早期の対面授業開始を希望する学生は2割ほどでした。



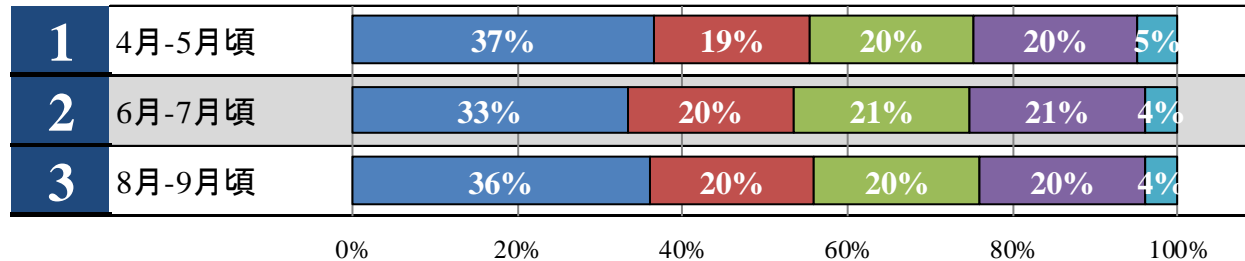
# 10. コロナ禍におけるメンタルヘルス

Q14. 前学期に、あなたは「何かをやらうとしてもほとんど興味をもてなかったり楽しくないと思う」ことがどのくらいの頻度でありましたか。

■ まったく  
なかった
 ■ ごくまれ  
にあった
 ■ ときどき  
あった
 ■ 何度も  
あった
 ■ 覚えて  
いない

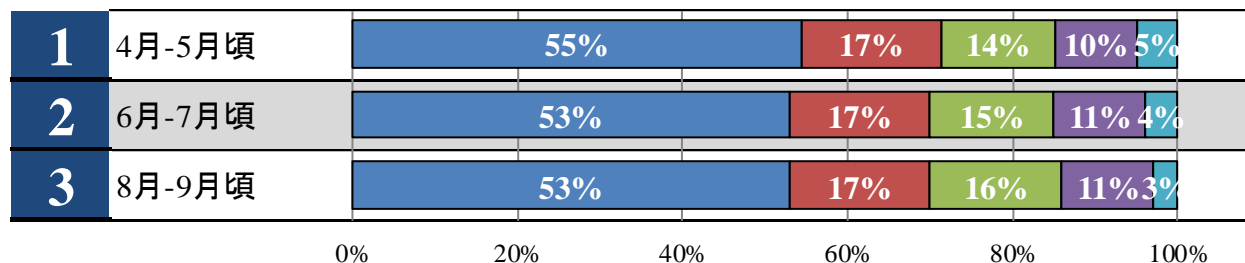


Q15. 前学期に、あなたは「気分が重かったり、憂うつだったり、絶望的に感じる」ことがどのくらいの頻度でありましたか。



● 約半数の学生は問題  
なかったようですが、約  
2割の学生が憂うつ感を  
何度も経験していました。

Q16. 前学期に、あなたは「寝付けなかったり、途中で目が覚める」ことがどのくらいの頻度でありましたか。



● 本学では、学生  
相談室が大学生活  
の悩みにいつでも  
対応しています。



発行日：2021年2月

発行：大学教育統括管理運営機構

グラフ作成及びコメント：菅澤 貴之（評価分析室 准教授）